



# たまやま

第67号

令和3年1月1日発行

発行：社会福祉法人  
多摩大和園  
編集：広報委員会  
印刷：(株)共同印刷所

〒207-0003 東京都東大和市狭山2-1264-5  
TEL042-563-8181 FAX042-565-5170  
<http://www.tamayamatoen.net>



やまと苑 窓越しにて

## 『謹賀新年』

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により例年とは全く異なる環境の中で迎える新年、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

当苑でも、ご入居者ごとご家族の面会を中止せざるを得ない状況が続き、オンラインや窓越し、ベランダ越しの面会を実施するなど、大変心苦しい日々を過ごしました。直接的に对面できない時間が長引くほど、さみしさや不安が募り、情報の共有度に相違が生じ、お互いのストレスが蓄積していきました。

その後、GOTOキャンペーンの実施を機に、十一月から対面での面会を再開し、ご入居者ごとご家族が久々に対面するご様子は、お互いを思い遣り、とても温かなひと時でした。

しかし、再開も束の間、感染者数が大幅に増大し、再び、対面による面会を休止せざるを得ない状況を迎えたのです。高齢者が暮らす特別養護老人ホームにおいては、感染症の罹患や蔓延は重症化リスクが大変高く、感染予防や蔓延防止が重大な責務となります。

当苑には、市内最長寿の百六歳の女性、百五歳の男性を筆頭に長寿の方が大勢居られます。また、職員においては、出産を経験し、新たな命を育みはじめた職員が、今春、育児休暇から現場に復帰します。世代を超えた老若男女が集い、時を共有する奇跡に感謝し、一瞬一瞬を大切に過ごして参ります。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

やまと苑 苑長 千坂真樹

# やまと苑

令和3年1月1日

## 特養・ショートステイ

【敬老祝賀会／九月二十日】



## 文化祭&芋煮会

【文化祭&芋煮会／十一月二日】



## サービステナリ

【敬老祝賀会／九月十八日・十九日】

【芋煮&焼き芋／十一月四日】



特養・ショートステイ

【敬老祝賀会】

式典ではご長寿の方々をお祝いし、その後、お祝い膳を頂きました。



【お月見会】

中秋の名月に合わせて、お団子を作りました。一緒に作ると会話も弾みます。



【ほのほのサークル】

秋空の下、干し柿づくりをしました。皆さん手つきが慣れていて、驚きました。



【一般通所】

サービスセンター

感染症対策にアクリル板を用意し、個人でも楽しめるサービスを提供しています。



【ふれあいデイサービス】

ふれあいデイサービスではその方の気持ちに寄り添ったプログラムを提供しています。



## 在宅サービスセンターきよはら

### うどん作り 十月

江戸時代より続く郷土食の『武蔵野うどん』に思いを馳せ、作業療法の一環として皆で作りました。コシのある美味しいうどんが出来ました。



### さつま芋掘り 十一月

実りの秋を迎え、きよはらの畑でさつま芋掘りを行いました。今年は豊作。収穫したさつま芋は蒸かし芋にして頂きました。



### 料理作りの日 十一月

みんなで作った豚汁と一緒に、板前さんが目の前で握る『握り寿司』を堪能しました。



### ◇認知症サポーター養成講座

#### 東大和市の現状

東大和市では現在、約5,000人の認知症サポーターを養成しています。今までの参加者は比較的年配の方が多かったのですが、昨年度から小・中学生向けの養成講座を始めました。

#### 小学生向け認知症サポーター養成講座

小学生向けは、昨年夏に開催して以降、様々な学校から開催要請がありました。現時点で市内5校にて開催しました。

講座の最後に、実際に認知症役の人に声をかけてもらう模擬演習をしています。緊張の中でもしっかりとした対応をしており、毎回感心しています。

#### 中学生向け認知症サポーター養成講座

中学生向けは、第2中学校にて開催しました。認知症の講座はもちろんですが、今話題となっている「SDGs」の内容も盛り込み、生徒に考えていただく講座を開催しました。感想を見ましたが、本当にしっかりと学習していました。

今後とも年代を問わず、認知症サポーター養成講座を開催していきます。興味がある方はぜひご参加ください。

